



国土交通省 北陸地方整備局
新潟国道事務所



3月16日(土)に栗ノ木バイパス上り線 紫竹山交差点を切替えます【2回目】



国道7号栗ノ木バイパスでは、渋滞緩和、安全性向上などを目的として、立体道路（高架橋）の整備を行っています。

このたび、立体道路下の横断に必要な高さを確保するために昨年から進めてきました**地面を下げる工事の進捗に伴い、紫竹山交差点・紫雲橋交差点の道路切替え**※を行います。※道路切替えは2か年で計5回実施します。

切替え日時【2回目】(予定)

令和6年 **3月16日(土)** 午前5時

※荒天時等の場合は、翌日以降に順延

紫竹山交差点付近の区画線工事のため、前日の夜間
3月15日(金)午後10時から車線規制を実施します。
現地の誘導員の指示に従って通行してください。



道路切替えイメージ【2回目】



お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所

工務第一課長 大島 淑 (おおしま はじめ) (内線 4 1 1)

新潟市中央区南笹口2-1-65
電話 025-244-2159(代表)

<https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>
FAX 025-246-7759



紫竹山交差点改修工事について

[別紙 1]

位置図



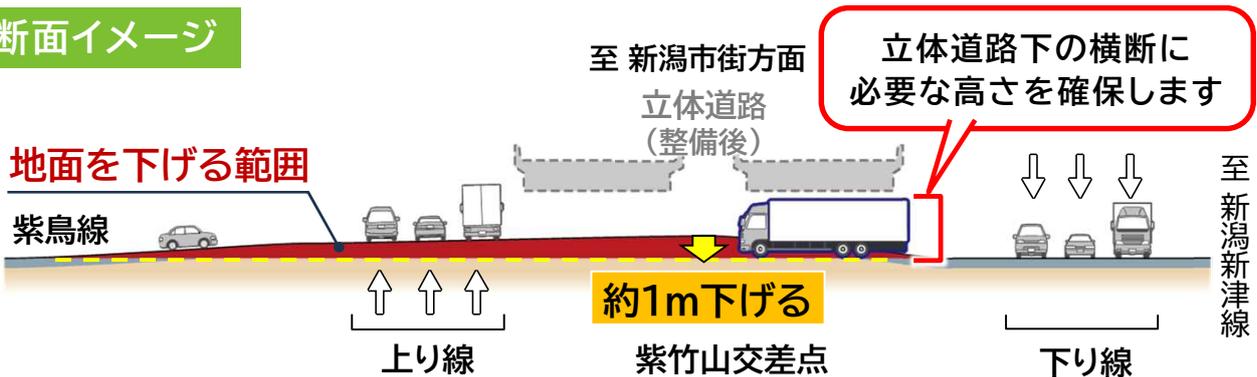
●この工事が完了すると、笹越橋交差点～紫竹山IC間の立体道路の整備空間が整います。

■栗ノ木バイパス下り線から見た紫竹山交差点(紫鳥線方向)



紫竹山交差点内の高低差が無くなり、見通しも良くなります

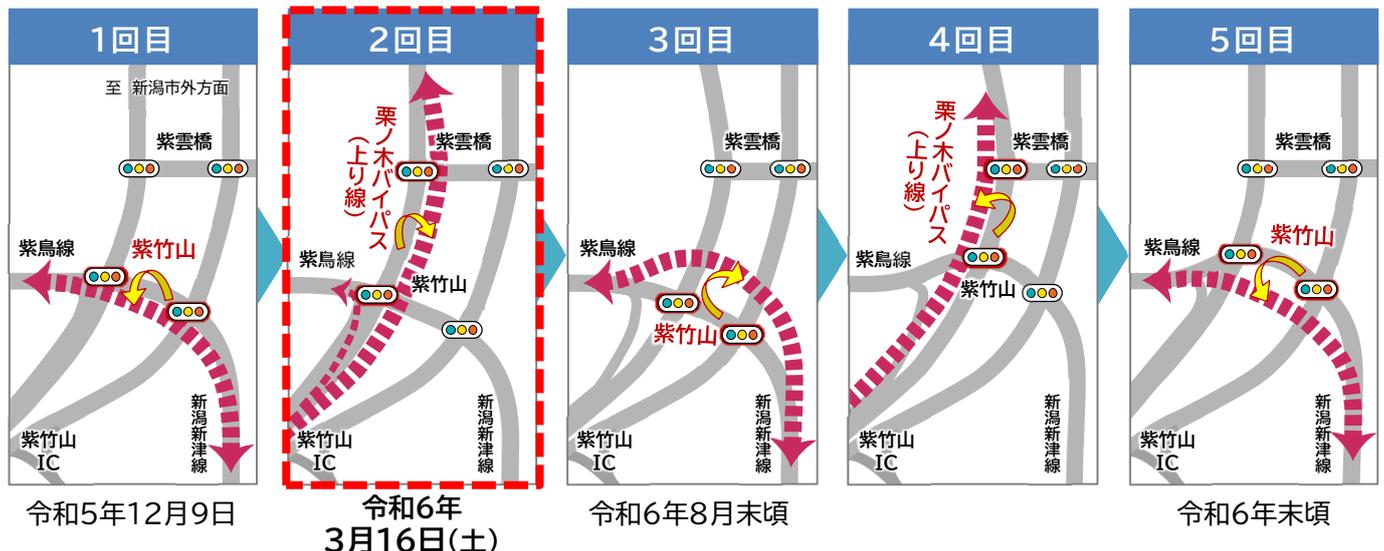
横断面イメージ



道路の切替えイメージ

- 長期の通行止めをしないよう、切替えを繰り返しながら少しずつ地面の高さを下げていきます。
- 工事は2か年に渡り、道路切替えは5回(3回目は令和6年8月末頃)を予定しています。

今回のお知らせ



国道7号 栗ノ木バイパス周辺の 令和5年度工事予定のお知らせ

[別紙2]

[完成イメージ]



栗ノ木バイパスの渋滞緩和、安全性向上などを目的として、立体道路の整備を行っています。

「通過する交通」は立体道路へ、「地域の交通」は地表道路へと整理することで、交通の流れがスムーズとなり安全・安心な道路を目指します。

① 立体道路の橋脚工事

昨年度から工事中の9基に加え、新たに10基の工事を行います。

② 道路整備工事(笠交差点～笹越橋交差点間) ※令和5年6月28日切替え完了

上り線(紫竹山→新潟市街方向)の道路位置を切替えます。

道路位置切替えにより、立体道路の橋脚を工事する空間を確保します。

③ 栗ノ木川の付替え工事 ※令和6年2月20日付替え完了

令和5年度内に栗ノ木川を仮水路から新しい川の位置に付替えます。

川の付替えにより、立体道路の橋脚を工事する空間を確保します。

④ 道路整備工事(紫竹一丁目の交差点付近 河川横断部) ※令和5年12月1日交差点新設

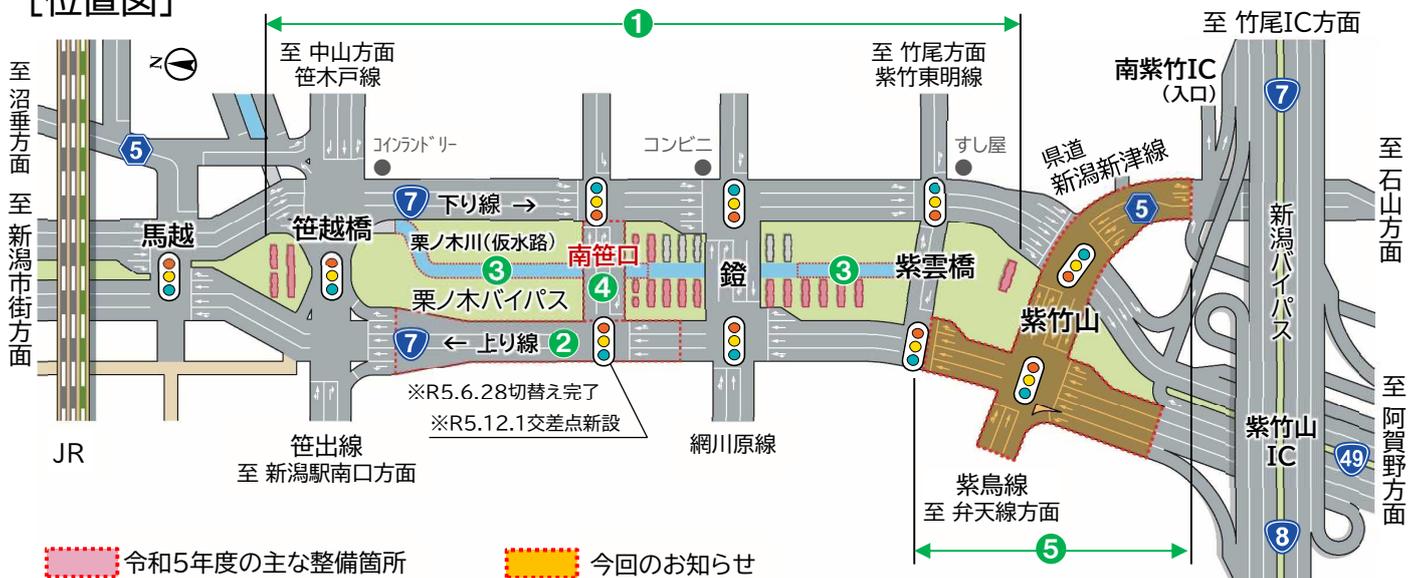
交差点整備に向けて、河川横断部の道路工事を行います。

⑤ 道路の地面の高さを下げる工事(紫竹山交差点周辺)

令和5年度から着手し、道路位置を切替えながら、段階的に工事を行います。

今回の
お知らせ

[位置図]



工事によっては、交通規制を伴いながらの施工となります。
交通規制の期間や内容については詳細が決まり次第別途お知らせします。